

## JR川越線荒川橋梁の複線化仕様での架け替えに関する進捗について

1月28日に開催された「第5回JR川越線荒川橋りょうの複線化仕様での架換えに関する協議会」の中で、複線化の方策について案が示され、それぞれの案を5つの観点から分析・検討がなされました。

案1(1)が最も総合評価が高いという結果が示されました。このことを踏まえ、予算特別委員会の中で、山根から、「複線化の実現には、利用者数を増やすためのまちづくりの取組が非常に重要である。」と問題提起したところ、「色々な機会を通じてJR東日本に働きかけ、まちづくりと一緒に進めてまいりたい。」との答弁がなされました。



概要	【案1】		【案2】	【案3】
	(1) 複線化時には、現在線位置に単線構造の橋りょうを架ける。	(2) 複線化時には、既存の橋りょうを補強し活用する。	複線化時には、現在線とは別の位置に単線構造の橋りょうを架ける。	架換え時に、現在線の上流側に複線構造の橋りょうを構築し、複線化時に軌道及び架線の敷設を行う。
難易度 工期	☆☆	☆	☆☆	☆☆☆
用地買収 範囲	☆☆☆	☆☆☆	☆	☆☆☆
複線化 コスト	☆☆	☆	☆	☆☆☆
時期・設計 自由度	☆☆	☆☆	☆☆☆	☆
調整池整備 工期への影響	☆☆☆	☆☆	☆☆☆	☆
総合評価	(1) 最新の技術基準に沿った安全性の高い長寿命な橋りょうの建設が可能	(2) 2本の橋りょうを架けるためコストは高いが、調整池整備への影響はない	建設年度当を考慮すると補強量は多く、河積阻害率も悪化。河川管理上の制約条件もある。	複線化時の工期における優位性は高いが、調整池整備事業へ影響を与える可能性がある。

※調整池整備：国の事業。荒川第二・三調整池整備事業。  
(この整備があるために荒川橋梁の架け換えが必要となった。山根は、この架換えを契機に複線化を求めてきた。)



埼玉県議会議員

山根ふみ子

県政  
レポート

令和4年  
春号

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部山根ふみ子事務所 ☎:049-257-6682 ✉:mail@y-fumiko.com

## 令和4年度予算編成に向けて要望書を提出

大野知事与党会派の立場から令和4年度予算編成に向けて要望書を提出しました。



2月定例議会

令和4年度当初予算案

【一般会計】

2兆 2,284億 5,900万円

前年度比+5.1%

(全会計合計 3兆6,455億5,320万1千円)

前年度比+4.1%

## ○新型コロナウイルス感染症対策 1,799億1,373万円

### ◆検査・医療提供体制等の確保 1,389億3,665万円

- ・入院医療機関への協力金
- ・医療従事者に対する手当の継続
- ・感染拡大傾向時の知事の要請に基づく無料検査の実施



### ◆フォローアップ体制や継承者等の療養体制確保 310億681万円

- ・宿泊療養施設の確保
- ・自宅療養者の健康観察体制の拡充(保健所、宿泊、自宅療養者支援センター等)

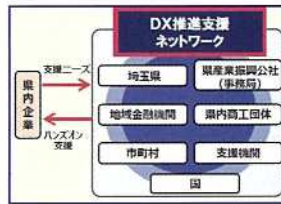
### ◆ワクチン接種の推進 99億7,027万円

- ・接種医療機関等への財政支援
- ・埼玉県ワクチン接種センターの運営 接種会場を県内4か所に拡充(図)

## ○中小企業におけるDXの推進 3億8,693万円

### ◆デジタル人材の育成・確保支援

- ・DXの推進役となる人材を対象としたDX研修講座の開催経費及び受講料を助成
- ・県内中小企業のニーズに対応したデジタル人材育成のための在職者訓練の実施
- ・デジタル人材の人材紹介手数料を助成し、即戦力となる人材の確保を支援



## ○公金収納のキャッシュレス化の推進 1億9,537万円

- ・電子申請システムにクレジットカード決済機能を追加
- ・放置違反金の納付にスマートフォン決済アプリを追加
- ・全ての税目の納付書に統一QRコードを印刷するためのシステム改修



### ◆エッセンシャルワーカーの処遇改善 135億5,639万円

- ・看護師、保育士、幼稚園教諭、介護施設や障害福祉施設職員等の収入を引き上げるための支援

看護師	保育士、幼稚園教諭、介護施設や障害福祉施設職員等
収入を1%程度引き上げ 10月以降は診療報酬の改定により3%程度	収入を3%程度引き上げ

## ○防災関連公共事業の推進 181億9,513万円

### ◆埼玉版流域治水対策の推進

- ・あらゆる関係者との協働により流域治水を推進(河道、調節池や砂防関係施設の整備、水害リスク情報の充実等)

### ◆無電柱化の推進

- ・緊急輸送道路等における無電柱化を推進

### ◆ため池の防災・減災対策の推進

- ・耐震補強工事の推進、市町村への支援の拡充



## ○多様なニーズに対応した教育の推進

### ◆特別支援学校の整備 48億9,513万円

- ・児童生徒増加に対応するため特別支援学校を整備

事業内容	設置場所(開校等予定年度)	設置規模
新校設置	県東部地域特別支援学校(仮称)(R5) ※旧岩槻特別支援学校跡地	200人
高校内分校の設置	狭山清陵・白岡・鳩ヶ谷高校内(R5) 新大宮商業・新座柳瀬・三郷北高校内(R6)	144人 144人
既存校の増築	川越特別支援学校・三郷特別支援学校(R5) 新川口特別支援学校(R8・R10)	144人 174人

### ◆いじめ・不登校防止対策 9億7,825万円

- ・スクールカウンセラー等の配置
- ・スクールソーシャルワーカーの配置拡充
- ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーによるオンライン相談の導入

### ◆学習環境のデジタル化 7億5,702万円

- ・新たな指導用端末等の整備
- ・「GIGAスクール運営支援センター」の開設

## ○LGBTへの支援 2,418万円

### ◆県民・企業の理解促進

- ・企業向けオンライン研修の実施、LGBTQ指標制度の導入など

### ◆性の多様性を尊重した教育の推進

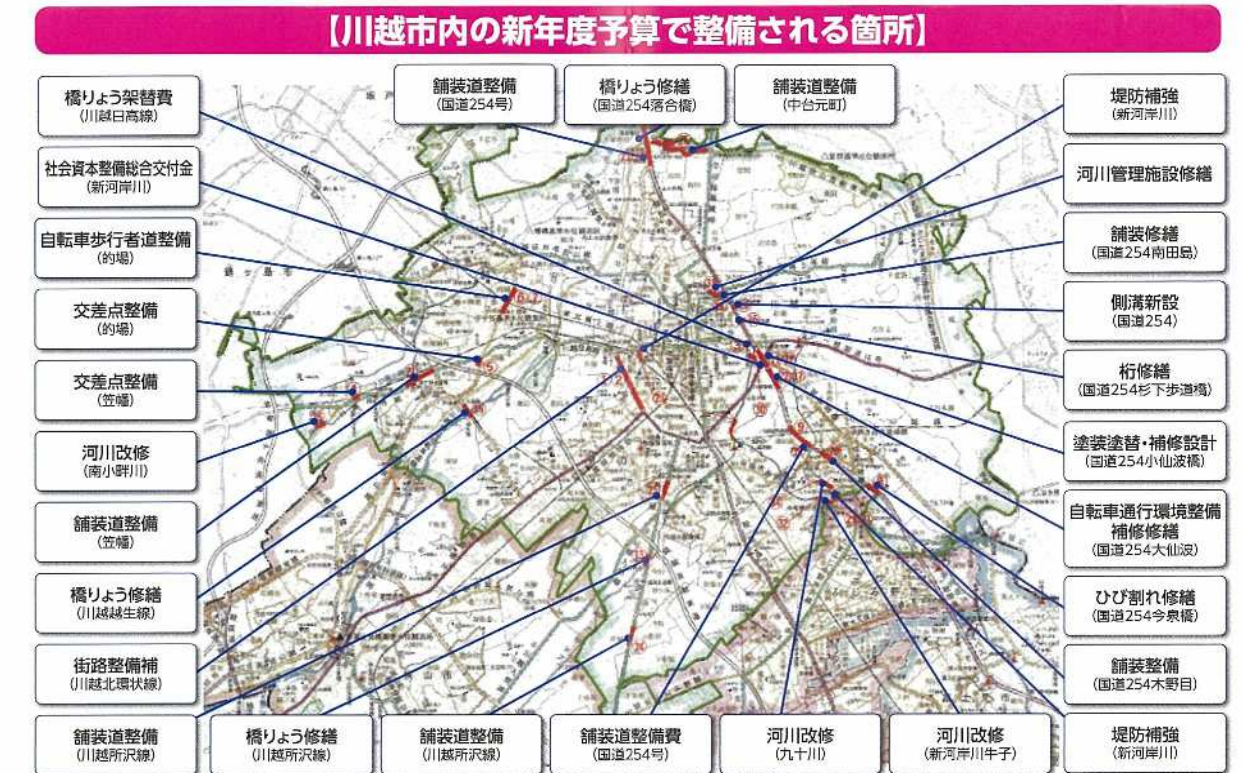
- ・性的指向や性自認に悩む高校生を対象としたオンラインサロンと相談会の実施
- ・性の多様性の理解促進を目的とした保護者向け動画の作成



## ○一部新規 農大跡地等の活用推進 91億8,646万円

### ◆農大跡地南側産業用地の売却

- ・先端産業・次世代産業などの成長産業の集積のため、立地企業の選定及び売却



埼玉県議会議員

# 山根ふみ子活動レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町14-29杉田ビル702 ☒mail@y-fumiko.com

令和4年9月定例会が、9月22日（木曜日）開会いたしました。ウクライナ情勢の長期化などによる原油価格や物価の高騰により、家計や企業への圧迫が懸念されています。今定例会で提案された補正予算では、物価高騰に苦しむ企業への補助支援や県内企業の価格転嫁に向けた環境整備、需要喚起のための観光施策等です。そして、新型コロナウイルス感染症については、これまでの教訓を踏まえ更なる医療体制の強化が盛り込まれています。

山根は、産業労働委員会に所属しています。補正予算の詳細な議論が行われる委員会で県内経済への影響について質疑する予定です。また、今年度より新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の委員でもあります。これから季節は、インフルエンザも発生してきます。新型コロナと同時流行を想定した医療体制やPCR検査結果待ちの間の急変、持病の悪化への対応など質問したいと思います。皆様からのご意見・ご要望いつでもお待ちしております。

## 令和4年度埼玉県一般会計補正予算案

○電動車(EV、PHV)の導入費補助事業費 700,005千円（燃料費高騰に対する緊急的な支援として県内トラック運送事業者に対する補助が出ます。また、適正価格、標準的な運賃の制度導入に向けて広報・啓発活動を実施するための補正予算が計上されています。）

○福祉施設の運営継続に対する支援（高騰する光熱費等の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ等に対し補助。）

○私立学校運営費補助(光熱費等高騰対策支援補助)（コロナ禍における物価高騰等の状況に鑑み、私立学校に対して光熱費等の価格高騰分の補助を実施）

### (1) 補助制度

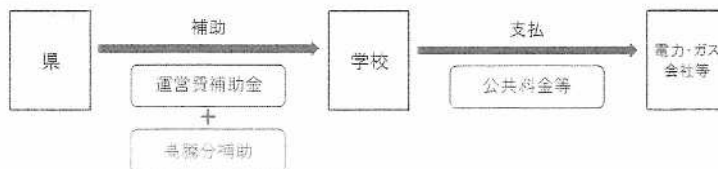
- ①対象校 運営費補助の対象である私立学校
- ②補助対象 光熱費等（電気代、ガス代、燃料代）
- ③補助額 光熱費等の高騰分（12.3%）の6か月相当分
- ④財源 国10/10  
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用)

### (2) 補正予算額

163,739千円

【運営費補助対象校 計 525校（園）】	
小学校	5校
中学校	31校
高等学校	48校
幼稚園	387園
特別支援学校	1校
専修各種学校	53校

事業イメージ



高校の場合（平均的な例）

光熱費等	2,000万円/年
高騰分(12.3%)	246万円/年
補助額(6か月相当分)	123万円

## ○新型コロナウイルス感染症の拡大防止 1,556億3,804万5千円

(1) 県民相談の実施 16億7,850万2千円（新型コロナウイルス感染症県民サポートセンターの運営・新型コロナウイルス感染症に係る一般的な相談に対応(24時間)・受診・相談センター等の運営・発熱時等に医療機関を受診すべきか迷う場合や受診先の確認などの相談に対応）

(2) 検査・医療提供体制の確保 929億6,613万円（行政検査費用等・妊婦に対する分娩前PCR検査費用の助成・発熱外来PCRセンターの設置・民間検査機関や医療機関への設備整備への助成・入院医療機関の病床確保等への支援・県調整本部における入院調整の実施・検査費、入院医療費、外来診療費の公費負担等・医療機能を強化した宿泊療養施設等の運営・検査無料化事業

(3) 軽症者等の療養体制の確保（軽症者等のための宿泊療養施設の確保、運営・自宅療養者への適切な療養体制）

(4) 感染者のフォローアップ体制の整備 18億1,551万7千円

(5) クラスタ対策の実施 4,687万2千円

(6) 市町村への交付金事業 5億5,300万円

(7) ワクチン接種体制の確保 75億230万8千円（接種医療機関等への支援・埼玉県ワクチン接種センターの運営・副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知）



## 山根の提案が補正予算案に盛り込まれました！！

「ウッドショックを契機とした木材加工施設整備への支援について」令和3年6月定例会の一般質問で取り上げました。ウッドショックとは、コロナ禍でテレワークが増えたことをきっかけに、米国・中国での木材の需要が増加やコンテナの不足といった物流の事情により外国産木材が高騰し、海外から調達できないという問題。

木材を国産のもので代替しようとするも木材の供給量を増やす上で、埼玉県では製材施設や乾燥施設の少なさがボトルネックとなっておりました。そこで、山根は、「製材施設や乾燥施設などの整備について支援を拡充していただきたい」と提案しました。そして、今定例議会にて提案された補正予算案の中に反映されています。承認されれば山根の提案が実現することになります。

### (1) 木材加工施設整備

県産木材を活用した梁桁材等の新たな品目を加工する施設や、品質を確保するための木材乾燥施設等の整備費の一部を支援する。（補助率1/2）40,000千円

### (2) サプライチェーン

川上・川中・川下が連携して県産木材の利用拡大に取り組むためのサプライチェーン構築に必要な資機材の導入等を支援(定額) 9,000千円

山根ふみ子プロフィール 昭和59年2月27日(1984年)生まれ 十文字女子大学短期大学部卒

政治歴：参議院議員秘書2年、川越市議会議員(1期・4年)、埼玉県議会議員(1期・4年)

家族：父(元参議院議員)、母、兄、長女(高3)、次女(中3)、愛犬1匹、愛猫2匹

嗜好：読書(癖のある歴史もの等)、ドラマを一気に見る 訓練中：ゴルフ、ロードバイク、筋トレ、

好物：ハイボール、肉、塩おにぎり

特徴：身長170cm(県議になってから2cm伸びました)血液型B型

性格：さっぱり系人情派、明朗

# あなたの声を県政に！！幸せの第一歩を一緒に！！

あなた様が日頃から思う県政に対するご意見ご要望

或いは、「こんな埼玉県だったら良いな」ということを教えてください。

実は、その声が県政改革の第一歩なのです。一緒に埼玉県を作っていきましょう。

お困りごと、お悩みごとはお持ちですか？

ひとりで苦しまずに遠慮せずなんでもご相談ください。

解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。

お名前 \_\_\_\_\_

送り先 FAX

連絡先 \_\_\_\_\_

049-257-6683

ご住所 \_\_\_\_\_

メール

[mail@y-fumiko.com](mailto:mail@y-fumiko.com)

(お名前・連絡先・ご住所のご記載をお願いいたします。)

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください

例1：〇〇のような取り組みを埼玉県でもして欲しい。

例2：水災害を防ぐために〇〇の河川改修をして欲しい。

お困りごと、お悩み、なんでもご相談ください

例1：自宅の前の道路の舗装が傷んでいてどうにかしてほしい。

例2：どんな介護サービスが受けれるの？

**山根ふみ子プロフィール** 昭和59年2月27日(1984年)生まれ 十文字女子大学短期大学部卒

政治歴：参議院議員秘書2年、川越市議会議員(1期・4年)、埼玉県議会議員(1期・4年)

家族：父(元参議院議員)、母、兄、長女(高3)、次女(中3)、愛犬1匹、愛猫2匹

嗜好：読書(癖のある歴史もの等)、ドラマを一気に見る 訓練中：ゴルフ、ロードバイク、筋トレ、

好物：ハイボール、肉、塩おにぎり 特徴：身長170cm 性格：さっぱり系人情派、明朗



ふみ（23）の日イベント

## クリスマス駅頭



12月23日名前の“フミ”にちなんで毎月23日を“フミの日”として政治活動イベントを開催しています。

川越市民の皆様、県民の皆様からのご意見・ご要望お待ちしております。

発行元：埼玉民主フォーラム川越支部

山根ふみ子事務所

049-257-6682 [mail@y-fumiko.com](mailto:mail@y-fumiko.com)



メリークリスマス  
埼玉県議会議員

山根ふみ子県政レポート





大野もとひろ  
埼玉県知事

山根ふみ子  
埼玉県議会議員

12月定例議会 山根ふみ子の提案

- ・人工妊娠中絶を選択された方の精神的身体的支援体制・眼病の早期発見を目的としたヘルスケア・介護離職の防止対策
- ・暴力団離脱者等の社会復帰支援・未成年飲酒防止に向けた取組・現役世代のがん患者・がん経験者に対する支援・県立高校の統廃合の生徒への影響軽減・JR川越線荒川橋りょうの複線化・不登校特例校やフリースクールの設置・川越的場の歩道整備・埼京線南古谷駅ユニクス側交差点の歩行者の安全確保



【「収入証紙」2024年3月末で廃止】

埼玉県は、運転免許やパスポート、県立学校の受験料を「収入証紙」で現金に代わり徴収していたが2024年3月末で廃止になる。印刷代、販売手数料で約2億円の経費節減になる。証紙に代わる決済手段として、キャッシュレス化を進める。現在「ペイジー」が使える、23年度からはクレジットカードも使える。今後、交通系ICカードなど電子マネーでの窓口支払いの導入も検討する。

【富士見上南畑地区産業団地の進捗状況】

所在地：富士見市大字上南畑ほか地内  
団地総面積：約192,400㎡分譲面積：約150,700㎡  
アクセス：三芳スマートIC 4km  
国道254号バイパス沿道  
引渡時期：令和6年度  
用地取得が完了し、現在は富士見市が調整値の変更に伴う地区計画の変更手続きを進めている。R5年度から本格的に造成工事に着手する。





埼玉県議会議員

【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 049-257-6682  
mail: mail@y-fumiko.com

# 山根ふみ子

## 活動レポート

令和5年 早春号

### エネルギー価格・物価高騰に関する埼玉県の補正予算

- 県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減 2億660万3千円  
農業生産者の支援及び県民の家計負担の軽減を図るため、県産農産物を使ったキャンペーンを実施する量販店等に対し補助
  - ▶量販店でのポイントキャンペーン:県産農産物購入者にポイント2割付与
  - ▶直売所等での県産米増量キャンペーン:2割増
- 企業の価格転嫁に向けた環境整備 2,534万7千円  
サプライチェーン全体の共存共栄を図り、県内企業の稼げる力の向上等につなげるため、高騰する原材料費等の適切な価格転嫁を促進
  - ▶パートナーシップ構築宣言の促進や実態調査等の実施
  - ▶価格交渉に役立つ情報を提供する支援ツールの作成
- 価格転嫁に関する研修会の開催や広報の実施

### 「収入証紙」2024年3月末で廃止

埼玉県は、運転免許やパスポート、県立学校の受験料を「収入証紙」で現金に代わり徴収していたが2024年3月末で廃止になる。印刷代、販売手数料で約2億円の経費節減になる。証紙に代わる決済手段として、キャッシュレス化を進める。現在「ペイジー」が使える、23年度からはクレジットカードも使える。今後、交通系にカードなど電子マネーでの窓口支払いの導入も検討する。



### 12月定例議会 山根ふみ子の提案に埼玉県が応えた! 主なやりとりをご紹介します

#### 人工妊娠中絶を選択された方の精神的身体的支援体制

(山根によって初めて県議会の場で取り上げられた)

**山根**「正しい情報提供必要な方へ提供していただきたい」

知事「人工妊娠中絶に特化したHPを作成し広報に取り組む」  
実現の方向

#### 介護離職の防止対策

12月10日に父を亡くした山根は、親の看護・介護の経験から、仕事と介護の両立の難しさと多忙極める介護職員の実態を目の当たりにした。

**山根**「認定手続きのオンライン化、ケアマネージャー等による相談体制の多様化、オンライン化など利用者や家族の負担軽減」  
福祉部長「補助金の活用も可能であり、オンライン化の推進について市町村に働きかけていく。」

#### JR川越線荒川橋りょうの複線化

予算特別委員会で山根が求めた関連機関で構成される協議会の設置が実現し、一定の方向性が確認された。それを踏まえて更に求める。

**山根**「複線化実現には、沿線のまちづくりをはじめ、利用人員増加につながる取組を進めていくべきだ」

企画財政部長「川越市やさいたま市等と連携の上、まちづくり

をはじめとする利用人員の増加策を推進し、複線化の実現に向けて粘り強く取り組んでいく」

#### 川越的場の歩道整備

東武東上線と交差する踏切と踏切前後区間(霞ヶ関駅付近)には歩道がありません。渋滞も発生しています。

**山根**「歩道整備と右折隊の整備の1日も早い完成を望む」

県土整備部長「用地買収立42%、工事進捗率40%、令和4年10月東武鉄道と工事に関する協定締結。東武鉄道が実施する踏切内歩道工事に合わせ、踏切前後の工事に着手」

#### 埼京線南古谷駅ウニクス側交差点の歩行者の安全確保

JR川越線南古谷駅近くの踏切は、朝夕の駅利用者や大型商業施設の買い物客など多くの歩行者や自転車が利用します。

**山根**「安心して通行できる広い歩道の整備が必要」

県土整備部長「市内の事業中区間の進捗状況、周辺の交通状況の変化を踏まえ、検討する」

#### その他の項目

・眼病の早期発見を目的としたヘルスケア・暴力団離脱者等の社会復帰支援・未成年飲酒防止に向けた取組・現役世代のがん患者に対する支援・県立高校の統廃合の生徒への影響軽減・不登校特例校やフリースクールの設置



伊佐沼代用水路を整備し、川のはつらつプロジェクトで整備された下流の古川排水路と連携して、市民や観光客・サイクリストを導くことにより活気ある水辺空間を創出する。

事業名：水辺周辺活用事業（農業用水）  
 事業期間：令和3年度～令和7年度（予定）  
 総事業費：402,000千円（事務費除く）  
 負担区分：県75%、改良区25%  
 総事業量：水路護岸工 L=1.7km



整備前



整備後

川越市久下戸地区内。農地は昭和11年から18年にかけて区画整理を行ったが、概ね10a区画であり、道路は1.8～2.7mと狭く、支線用排水路は土水路のため、機械の通行や水路の管理に支障をきたしている。また、農家の高齢化により今後担い手への集積を図るためにも、区画拡大や道水路整備を実施し、担い手への農地集積を図り、農業経営の安定化を区

事業名：ほ場整備事業（埼玉型）  
 受益面積：36.6ha（田35.9ha、畑0.7ha）  
 事業期間：令和元年度～令和4年度（予定）  
 総事業費：350,800千円（事務費除く）  
 負担区分：国50%、県27.5%、市22.5%  
 総事業量：区画整理工 36.6ha

あなたの声を県政に!! その声が多くの人々の幸せを作ります!!

## 山根ふみ子県政報告会及び 南古谷・古谷・芳野地区の皆様のご意見拝聴会のご案内

山根ふみ子に寄せられてきた市民・県民の声に、山根はどのように取り組み応えてきたのか、これまでの実績と進捗をご報告させていただきます。

そして、あなた様が日頃から思う県政に対するご意見ご要望、或いは、「こんな埼玉県だったら良いな」と思うことを教えてください。実は、その声が県政改革の第一歩なのです。ご多忙中と存じますが、「会いにきたよー」「聞きにきたよー」励ましのお声がけをいただいただけでも嬉しいです。ぜひお気軽にご参加いただければ幸いです。

日時：2023年1月28日（土）  
10時～11時（受付9:30～）

会場：川越市東部地域ふれあいセンター  
川越市並木452番地1 049-236-2360

お問合せ：山根ふみ子事務所 049-257-6682

事前申し込みは、FAXまたはメールで承ります。  
当日参加も大歓迎です。

お名前

連絡先

ご住所

送り先FAX

049-257-6683

メール

mail@y-fumiko.com

（お名前・連絡先・ご住所のご記載をお願いします。）

埼玉県議会議員

# 山根ふみ子県政レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町 14-29-702 mail:mail@y-fumiko.com

## 【「収入証紙」2024年3月末で廃止】

埼玉県は、運転免許やパスポート、県立学校の受験料を「収入証紙」で現金に代わり徴収していたが2024年3月末で廃止になる。印刷代、販売手数料で約2億円の経費節減になる。証紙に代わる決済手段として、キャッシュレス化を進める。現在「ペイジー」が使える、23年度からはクレジットカードも使える。今後、交通系ICカードなど電子マネーでの窓口支払いの導入も検討する。

## 【富士見上南畑地区産業団地の進捗状況】

所在地：富士見市大字上南畑ほか地内

団地総面積：約 192,400 m<sup>2</sup>分譲面積：約 150,700 m<sup>2</sup>

アクセス：三芳スマート IC 4km 国道 254 号バイパス沿道

引渡時期：令和6年度

用地取得が完了し、現在は富士見市が

調整値の変更に伴う地区計画の変更手続きを進めている。

R5年度から本格的に造成工事に着手する。



## 12月定例議会 山根ふみ子の提案

- ・人工妊娠中絶を選択された方の精神的身体的支援体制
- ・眼病の早期発見を目的としたヘルスケア
- ・介護離職の防止対策
- ・暴力団離脱者等の社会復帰支援
- ・未成年飲酒防止に向けた取組
- ・現役世代のがん患者に対する支援
- ・県立高校の統廃合の生徒への影響軽減
- ・JR川越線荒川橋りょうの複線化
- ・不登校特例校やフリースクールの設置
- ・川越的場の歩道整備
- ・埼京線南古谷駅ユニクス側交差点の歩行者の安全確保



# あなたの声を県政に！！幸せの第一歩を一緒に！！

あなた様が日頃から思う県政に対するご意見ご要望

或いは、「こんな埼玉県だったら良いな」と思うことを教えてください。

実は、その声が県政改革の第一歩なのです。一緒に埼玉県を作っていきましょう。

お困りごと、お悩みごとはお持ちですか？ひとりで苦しまずに遠慮せずなんでもご相談ください。

解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。

お名前

送り先 FAX:

連絡先

049-257-6683

ご住所

メール: [mail@y-fumiko.com](mailto:mail@y-fumiko.com)

※お名前・連絡先・ご住所のご記載をお願いします。

県政に対するご意見・ご要望をお聞かせください

例1: ○○のような取り組みを埼玉県でもして欲しい。

例2: 水災害を防ぐために○○の河川改修をして欲しい。

お困りごと、お悩み、なんでもご相談ください

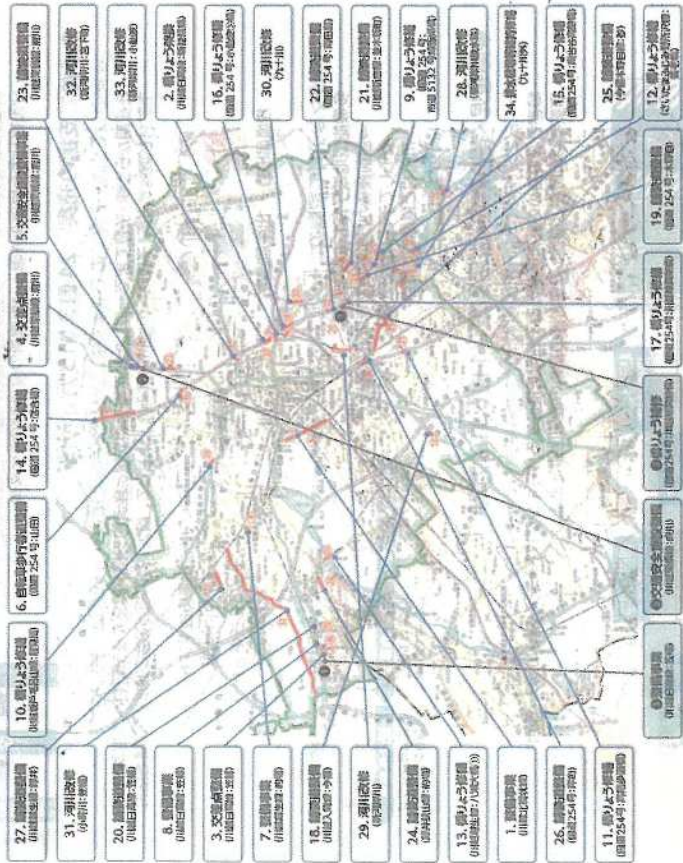
さまざまなお悩みに対して行政の相談窓口や関係機関へお繋ぎするなどお悩み解決のために山根ができる最大限努力でお手伝いさせていただきます。

山根ふみ子プロフィール 昭和 59 年 2 月 27 日 (1984 年) 生まれ 十文字女子大学短期大学部卒政治歴: 参議院議員秘書 2 年、川越市議会議員 (1 期・4 年)、埼玉県議会議員 (1 期・4 年)

家族: 父 (元参議院議員)、母、兄、長女 (高 3)、次女 (中 3)、愛犬 1 匹、愛猫 2 匹

嗜好: 読書 (癖のある歴史もの等)、ドラマを一気に見る 訓練中: ゴルフ、ロードバイク、筋トレ、好物: ハイボール、肉、塩おにぎり 特徴: 身長 170cm 性格: さっぱり系人情派、明朗

【川越市内の新年度予算で整備される箇所】



山根ふみ子プロフィール

生年月日 1984年（昭和59年）2月27日  
 最終学歴 十文字学園大学短期大学卒業  
 政治 参議院議員秘書  
 川越市議会議員（1期・4年）  
 埼玉県議会議員（2期・8年）  
 家族 母、兄、長女（18歳）、次女（高1）、愛犬1匹、愛猫2匹  
 趣味 読書（著のある歴中主の夢）、ドラマの二見見  
 特技 中ゴルフ、ロードバイク、筋トレ  
 好物 ハワイボール、肉、集めにまで  
 特徴 身長170cm（開脚になると175cm伸びました）、血液型B型



埼玉県議会議員

山根ふみ子レポート

（発行）埼玉県主フォーラム川越支部 山根ふみ子事務所 〒049-257-6692 mail@y-fumiko.com

ポストコロナ元年～持続可能な発展に向けて～



大野知事と

2月定例会

令和5年度当初予算案  
【一般会計】

2兆2,110億9,500万円  
（全会計合計 3兆6,584億6,987万5千円）

前年度比△0.8%  
前年度比+0.4%

○新型コロナウイルス感染症対策 総額：1,371億8,479万8千円

◆保健・医療提供体制の確保 907億2,132万6千円

- ・病棟確保のために生じる空床や休止病室に対する補助
- ・入院患者の入院費や医療従事者手当の支援
- ・新型コロナウイルス感染症に関する県民相談体制の確保

◆感染者の療養体制及びフローアップ体制の確保 344億2,160万6千円

- ・重症療養施設の確保、通院及び慢性患者の移送
- ・自宅療養者の健康観察の実施
- ⇒保健所、自宅療養者支援センター等の体制を確保

◆フロンティア接種の推進 63億7,045万6千円

- ・埼玉県フロンティア接種センターの運営
- ・フロンティアによる巡回接種の実施
- ・副反応等の相談窓口の運営
- ・医師が相談できる専門医療機関の設置
- ・接種医療機関等への支援
- ・正確な情報の周知



フロンティアによる巡回接種

○日本一暮らしやすい埼玉実現への加速

◆防災関連公共事業の推進 124億8,364万7千円

- ⇒埼玉版流域治水対策の継続と強化
- ・河川や湖沼地の整備、土砂災害対策などを加速化
- ・相模野白地帯への水位計や河川監視カメラ等の新規設置



河川治水設備

水位計

河川監視カメラ

◆交通安全対策の推進 29億5,591万2千円

- ⇒通学路グループンスボットの整備
- ・児童などが安全に待機できる空間の整備



- ⇒歩道や自転車通行空間の整備
- ・通学路を優先した歩道の整備
- ・安全で快適な自転車通行空間の創出

- ⇒歩車分離式信号機の整備
- ・既存の交差点を歩車分離化
- ・スクランブル方式車、歩行者と車両の進行を分離することで、歩行者の安全を確保

R4年度 6車、R5年度 8車

◆人材の確保・定着 5億425万8千円

- ⇒外国人介護人材の長期定着を支援
- ・介護事業所向けセミナー、交流会を開催し外国人介護職員の定着を支援
- ・介護福祉士を目指す外国人介護職員の資格取得等を支援

◆子育て支援の充実 24億3,013万6千円

- ⇒安心して出産・子育てのできる相談支援と経済的支援の一体的実施
- ・妊娠前から出産・子育てまで一貫した妊娠型相談支援と経済的支援を実施する市町村への補助
- ・市町村が実施する第1子以降への給付事業等に上乗せして、最大1万円相当のギフトボックス等を配付



妊婦健診 出生届出 産後ケア

出産応援ギフト (5万円相当)  
子育て応援ギフト (5万円相当)

⇒様々な子育て家庭のニーズに対応する支援

- ・多機能型地域子育て支援センター
- ⇒産前産後から就学後まで身近な地域で安心して子育てができるよう市町村と協働して推進



◆障害児・者の自立・生活支援 1億6,104万円

- ⇒パーキング・パーミット制度の導入
- ・障害者等のための駐車区域の適正利用を推進するパーキング・パーミット制度の導入・活用
- ・事業者や市町村と連携し障害者等のための駐車区域を拡大



◆地域の魅力創造発信と観光振興 3億9,732万円

- ⇒東京からの「近さ」を活かしたインバウンド誘致
- ・都内近郊の外国人観光客・ビジネス客の呼び込み
- ⇒県内外の観光関連事業者等が一体となった誘客
- ⇒東京にはない埼玉ならではの観光コンテンツの増幅



○エネルギー価格・物価高騰に対応した県の取組について

◆エネルギー価格・物価高騰対策

- ・エネルギー価格・物価高騰に対するアプローチは、激変緩和などの短期的な対策と県民や企業の生活様式・経営体質の転換を促す中長期的な対策がそれぞれ必要。
- ・令和5年度予算でも、家庭や企業への省エネ・再エネ設備の導入や企業のグリーン分野進出への支援などエネルギー価格・物価高騰対策を推進していく。

◆価格転嫁の取組

- ・9月には産官金労の12党により「価格転嫁の円滑化に関する協定」を締結。
- ・この協定は、全国初の取組として国や日本商工会議所などから高く評価をされ、既に北海道、長野県、大分県で類似の協定や取組が継続されるなど、埼玉モデルとして全国展開をすすめられている。



埼玉県議会議員 山本まさの

2022年 春号

埼玉県議会  
埼玉民主フォーラム 越谷支部  
〒343-0821  
越谷市瓦曾根1-20-6 K-1stビル 3F  
e-mail: masano.y4400@gmail.com  
http://www.y-masano.jp/  
お電話でのご連絡は、県議会控室へ  
Tel:048-833-1710 (平日8:30~17:15)

料金別納  
郵便  
郵便区内特別

# 新型コロナウイルスの後遺症を疑う症状に困ったら

4月以降は診療できる後遺症外来を検索して、直接受診できるようになりました

R3.9以前



限られた医療機関でのみ  
後遺症（罹患後症状）を診療

R3.8月の時点で4医療機関で外来診療実施  
(インターネットによる確認)

R3.10~



422症例を  
とりまとめ

7医療機関 9診療で  
後遺症外来を実施し  
症例を収集



「診療の指針となる症例集」が完成

臨床現場の経験を踏まえた実践的な内容

4月以降、後遺症の外来診療を  
実施する医療機関を募集

応募いただいた医療機関数

**151** 医療機関  
(4月11日現在)

R4.4~

限られた医療機関だけでなく、県内の多くの医療機関で診療が可能に

越谷市内の後遺症  
外来医療機関は、  
裏面をご覧ください

- 後遺症の診療を行う医療機関は、**県のホームページで公開** (右のQRコードから)
- 今後も後遺症の診療を行う医療機関の募集を継続
- 症例集の内容は、新たな知見を踏まえて更新していく

埼玉県のサイト  
後遺症外来診療  
医療機関リストへ→



## 新型コロナウイルスの後遺症とは…

新型コロナウイルスに感染した後、療養期間が終了したにも関わらず、症状が慢性化したり、新たに出現してしまう方がいることがわかってきています。症状としては、右記のようなものが報告されています。

倦怠感	咳・息苦しさ	嗅覚・味覚障害	脱毛	気分の落ち込み
				

## オンライン県政報告会

facebook ライブ

5月26日(木)  
20:00~21:00



山本のホームページからでもFacebookページにアクセスできます

埼玉県議会議員

山本 まさの

埼玉県議会議員

高木 まり

# 令和4年度(2022年度)埼玉県予算が成立!

## 県政史上最大の予算総額

2月定例会県議会(2月17日~3月25日)では新型コロナウイルスの感染防止対策やDX(デジタル変革)など、103件の議案を可決・承認・答申・同意しました。

令和4年度の一般会計予算額は、2兆2,285億円(前年度比5.1%増)、一般会計・特別会計・企業会計の合計額は**3兆6,456億円**で、過去最高だった令和3年度予算を超える結果となりました。



大野知事(後列右から3番目)と  
会派「埼玉民主フォーラム」のメンバー

## 越谷市内の後遺症外来

田代クリニック愛 其他(内科など)

相模町6-484 ★要予約 048-984-7124

登坂耳鼻咽喉科医院 耳鼻咽喉科

弥生町1-8 ★予約不要

岡野クリニック 呼吸器内科・神経内科

赤山本町7-2 ★予約不要

橋本クリニック 呼吸器内科

大道268 ★予約不要

松田整形外科 神経外科・其他

瓦曾根2-1-14 ★予約不要

順天堂越谷病院 神経内科・精神科  
皮膚科・其他

袋山560番地 ★要予約 048-975-0321

蒲生天神橋クリニック 神経内科

伊原1-4-52 ★要予約 048-961-7800

山口醫院 呼吸器内科

中町5-1 ★要予約 048-962-7201

## 新型コロナ関連予算…1,799億円

新型コロナ感染拡大防止に重点的に取り組みます。

- 検査・医療提供体制の確保
- ワクチン接種や感染症専門人材の育成

## DX(デジタル変革)の推進

県内におけるDXの推進と、経済の回復・成長を目指します。

- 中小企業のデジタル化支援
- オンラインを活用した販路開拓支援
- 商店街に対するキャッシュレス決済の導入支援

## その他のトピックス

- 防災ヘリの更新・災害時の要配慮者への支援体制の強化
  - コロナ対応や児童虐待防止の強化として職員定数を増員
  - 「ひきこもり支援に関する条例」を可決
  - 「ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議決議」を可決
- 他に、子どもの命を守る通学路の緊急対策/ヤングケアラー支援体制の整備/福祉施設リリーフナース制度の構築/オンラインによる介護人材確保/不妊症・不育症に悩む方への支援/知事の期末手当の全額カットの1年延長 など

### 令和4年度予算のポイント

## 感染症専門人材の育成

入院医療機関の看護師等が感染症対策のリーダーとして各職場ですぐに実務で活かせるよう、座学・演習・実習を組み合わせ合わせた研修を実施。



年度	令和4	令和5	合計
受講者数(人)	343	199	542

### 新規事業のご案内

## 子育て世帯の医療費負担を軽減

乳幼児や重度心身障がい者、ひとり親家庭などの医療費を助成します。未就学児については、令和4年10月から県内全域で窓口無料化(現物支給)を実施。

### 「償還払い」と「現物支給」のイメージ

医療費10,000円、未就学児(保険診療の自己負担2割=2,000円)の場合





埼玉県議会議員 山本まさの

埼玉県議会  
埼玉民主フォーラム 越谷支部  
〒343-0821  
越谷市瓦曾根1-20-6 K-1stビル 3F  
e-mail: masano.y4400@gmail.com  
http://www.y-masano.jp/  
お電話でのご連絡は、県議会控室へ  
Tel: 048-833-1710 (平日8:30~17:15)



郵便区内特別

## 早期発見で虐待のない県へ

埼玉県では、児童・高齢者・障がい者に対する虐待の防止等に向け、平成30年4月1日から

「埼玉県虐待禁止条例」が施行され、同年10月1日に「埼玉県虐待通報ダイヤル#7171」が開設されています。

しかしながら、まだ認知度が低いため、7月を推進月間として広報活動や街頭での呼びかけを行いました。7月12日に、私も砂川副知事とともに南越谷駅前



に立ち、啓発のうちわを配りながら「虐待かも」と思ったら#7171ダイヤルにお電話を」と呼びかけました。



## 虐待とは… 殴る、蹴るだけが虐待ではありません。

埼玉県虐待禁止条例では、虐待に該当する行為を ①身体的虐待、②性的虐待、③ネグレクト（放置・放棄）、④心理的虐待、⑤経済的虐待の5つの類型に定めています。具体的な例は以下のとおりです。

### ①身体的虐待

- 殴る、蹴るなどの暴力をふるう
- 戸外に締め出すなど



### ②性的虐待

- 子どもへの性的行為をする、性行為を強要する
- わいせつ映像等を見せるなど



### ③ネグレクト（放置・放棄）

- 食事を与えない、入浴させないなど、世話をしない
- 必要な医療、福祉のサービスを受けさせないなど



### ④心理的虐待

- 子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう
- からかう、侮辱する、無視するなど



### ⑤経済的虐待

- 日常生活に必要な現金を渡さない、使わせない
- 年金や財産などを勝手に使う、処分するなど



虐待のサイン  
に気づいたら

虐待を受けている人は周囲にサインを出している場合があります。サインに気づいたら「#7171」に電話してください。虐待のサイン…衣服が汚れている、怒鳴り声や泣き声が聞こえる、頻繁にケガをしている、ゴミであふれている…など

埼玉県  
虐待通報ダイヤル  
#7171サイトへ





# 補正予算は、物価高騰の影響への緊急支援など

## ●6月議会で28件の議案を審議

6月定例県議会(6月17日~7月7日)では、議員提出議案2件(「議第15号埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」「議第16号埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」)を含む28件の議案を可決・承認・同意しました。

## ●補正予算総額は36億円超

一般会計の補正予算は、第1号から第3号の合計で36億2,425万9千円です。

このうち補正予算第1号・第2号には、原油価格・物価高騰の影響を受けている生活者、事業者の皆さまへの支援、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資への支援などが盛り込まれています。

また、補正予算第3号には、6月2日・3日の降ひょう被害について、農業施設の修繕、肥料や苗の購入費用など、復旧に向けた支援のための予算が計上されています。

6月議会における「一般会計補正予算」の主な内容

### 原油価格・物価高騰の影響への緊急支援(生活者)

- 学校給食の食材価格高騰に直面する保護者等への支援  
保護者の負担増加の回避のため、当面の間、食材価格高騰相当額を補助する  
→→→ 9,406万5千円
- 夏休み期間の子どもの食事等を確保するための支援  
子どもの居場所等の活動支援を通じて、食品や学用品を子どもに提供する  
→→→ 8,137万3千円

### 原油価格・物価高騰の影響への緊急支援(事業者)

- 県内地域公共交通事業者への支援  
県内の乗合バスおよびタクシー事業者の運行継続支援のため、影響分を補助する  
→→→ 4億2,880万円
- 県内観光関連事業者(貸切バス・旅行事業者)への支援  
貸切バス事業者への経営支援、旅行事業者のバスツアー造成に対する補助  
→→→ 2億9,306万5千円

### 脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進

- 県内中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援  
①緊急対策枠を創設し、補助率を従来から拡充する  
②設備投資促進資金に「エネルギー対策特別」を創設する  
→→→ 4億699万9千円
- 住宅の省エネ・再エネ設備投資への支援  
現行の補助制度である、既存住宅の蓄電システムの導入等への支援を拡充する  
→→→ 2億9,355万7千円
- 県内施設園芸農家の省エネ転換への支援  
燃料費高騰の影響を受けにくい省エネ機器等の導入経費の1/2を補助する  
→→→ 4億3,001万円

## 水害リスクへの対応力の強化として 埼玉県川の防災情報ウェブサイトを、リニューアル

## 危機管理・大規模災害対策特別委員会より

令和元年東日本台風の際にアクセスが集中し、つながりにくくなる事象があった「埼玉県川の防災情報ウェブサイト」がリニューアルされました。

今回の改修で、アクセスの集中を防ぐコンテンツ・デリバリー・ネットワークを導入し、1時間当たり40万件以上のアクセスを処理できるように改善していますので、ぜひご活用ください。





郵便区内特別

# まさのレポート Masano Report

2022年  
冬号 47



埼玉県議会 埼玉民主フォーラム 越谷支部 〒343-0821 越谷市瓦曽根1-20-6 K-1stビル 3F  
mail: masano.y4400@gmail.com http://www.y-masano.jp/ Tel: 048-833-1710 (県議会控室 平日8:30~17:15)

## 3年ぶりに「県庁オープンデー」を開催

11月14日は、1971年(昭和46年)に制定された「埼玉県民の日」(埼玉県設立100年を記念して制定)。1871年(明治4年)11月14日の廃藩置県で埼玉県が誕生してから、今年が151年目です。3年ぶりとなった「県庁オープンデー」当日は、晴天に恵まれ約7,500人が来場。県庁各課



や県内企業のブースは、親子連れで大盛況でした。



## 小江戸川越に行ってきました

国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、歴史と文化の香りが漂うまち・小江戸川越に行ってきました。江戸・明治・大正・昭和と現代の建築物が建ち並び、それぞれの時代の特徴を持った建築が観られるまち並みです。

# 大宮に南部ワクチン接種センターを開設

11月3日、県内で4か所目となるワクチン接種センターが開設されました。大宮駅より徒歩3分という、利便性の高い会場です。ぜひ、ご活用ください。



受付：木曜日～日曜日 10:30～19:00 (金曜日のみ 21:00まで)

## 東部・西部・北部会場もご利用ください

**東部ワクチン接種センター**  
(南越谷ラクーン6階)

南越谷・新越谷駅から徒歩3分

受付 10:30～19:00  
(金曜日のみ10:30～21:00)  
曜日 火・金・土・日

**西部ワクチン接種センター**  
(山崎ビル3階)

川越駅から徒歩1分

受付 平日 10:30～19:00  
土日祝 9:30～18:00  
曜日 月・金・土・日

**北部ワクチン接種センター**  
(ニッターモール2階)

熊谷駅から徒歩3分

受付 10:30～19:00  
曜日 水・金・土・日

**埼玉県ワクチン接種センター相談窓口**

TEL: 0570-071-077  
受付: 9:00～19:00  
(土日祝日も対応)

※ 電話での予約はできません。  
予約サイトでお申し込みください。

予約や詳細情報は  
こちらから

# まさのレポート Masano Report

48

埼玉県議会議員 山本まさの

2023年 新春号

埼玉県議会  
埼玉民主フォーラム 越谷支部  
〒343-0821  
越谷市瓦曽根1-20-6 K-1stビル3F  
e-mail: masano.y4400@gmail.com  
http://www.y-masano.jp/  
お電話でのご連絡は、県議会控室へ  
Tel: 048-833-1710 (平日8:30~17:15)

料金別納  
郵便



郵便区内特別

## 癸卯の年に新たなチャレンジ!

皆様、お健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は、サッカーワールドカップ日本選手の活躍や越谷市出身・阿炎関の幕内初優勝など心躍る年でした。一方で、新型コロナウイルスが猛威を振るい、感染症の影響で、社会の動きが変化しています。感染症対策に最前線でご尽

力くださっている皆様に、心から感謝申し上げます。

この度、新たなステージにチャレンジしたいとの思いから、県議3期目の任期をもって、卒業を決意いたしました。

振り返れば、越谷市議として12年、埼玉県議会議員として12年、合計24年間の議員としての任期

を頂く事ができました。これもひとえに、皆様からのお力添えの賜物であると、心から感謝申し上げます。4月の任期最後まで、福田市長と連携し、県議として越谷市の様々な課題に取り組んで参りますので、宜しくお願いいたします。

今年は兔年で、干支は「癸卯(みずのとう)」です。干支とは、本来「十干十二支(じっかんじゅうにし)」を略した呼び名で、「十干」と「十二支」を組み合わせたものです。この2つの組み合わせである60年に一度の「癸卯」には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった意味があり、「大きな飛躍・向上」にふさわしい年です。

皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

埼玉県議会議員  
山本まさの



大野知事、会派・埼玉民主フォーラムのメンバーと賀詞交歓会にて

## 全国大会出場を目指す「越谷ボーイズ」を応援!

2023年  
1月3日

NPO法人 越谷 kクラブ・越谷ボーイズは、1998年4月に創設された中学生の硬式野球クラブチームです。24年が経過した現在は、1~3年生の計100名近くの選手が在籍し、全国大会出場を目指して活動しています。

グラウンドやブルペン、バッティングゲージ等にお酒、塩、水等を撒きながら一年間の怪



我や故障のないようお清める「グラウンド開き」に、福田市長、細川市議と共に出席し、ご挨拶させていただきました。



# 長期化するエネルギー・物価高騰への支援などへ補正予算

## ●12月議会で53件の議案を審議

12月定例会(12月2日～12月22日)では、議員提出議案(埼玉県議会に保有する個人情報の保護に関する条例など)を含む53議案(補正予算や条例改正案など)を可決・認定・同意しました。

## ●第5・第6号補正予算が決定

一般会計補正予算は、第5号・第6号の合計で244億4,338万2千円です。

このうち補正予算第5号は、長期化するエネルギー価格や物価の高騰等の影響を受けている生活者、事業者の皆さまへの支援、脱炭素社会に向けた設備導入の追加支援や公共事業等への支援などが盛り込まれています。

また、補正予算第6号には、妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援や子どもの安心・安全を確保するための対策費用、観光関連事業者への支援などの予算が計上されています。

### 12月議会における「一般会計補正予算」の主な内容

#### エネルギー価格・物価高騰の影響への緊急支援(事業者・県民)

##### ●県内地域公共交通事業者に対する支援

県内の乗り合いバス及びタクシー事業者の運行継続を更に支援するため、燃料費高騰の影響分を補助する。

→→→ 4億7,230万円

##### ●県内医療機関等に対する支援

高騰する光熱費等の影響を緩和するため、病院、一般・歯科診療所、分娩取扱助産所、調剤薬局、施術所に対し補助する。

→→→ 38億3,670万円

##### ●観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援

国の全国旅行支援を引き続き活用して県内観光の需要喚起を図るため、本県を目的地とする旅行に対して、最大20%の旅行代金の割引や最大2,000円分の地域観光クーポンを配布する。

→→→ 18億8,915万3千円

#### 脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進

##### ●省エネ・再エネ設備導入に向けた県内中小企業等に対する支援

高騰する光熱費等の影響の長期化を見据え、その緩和を図りつつ、県内中小企業等におけるエネルギー使用量およびCO2排出量の削減を加速させるため、空調設備、ボイラー等の更新及び太陽光発電設備、蓄電池等の導入経費を補助する。

→→→ 10億3,127万6千円

#### 妊娠期から出産・子育てまでの一貫した支援

##### ●妊婦や子育て家庭に対する支援

妊婦や子育て家庭の孤立感、不安感の解消を図るため、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の拡充及び出産育児関連用品の購入費等への経済的支援を一体的に行う市町村に対し補助する。

→→→ 87億4,533万4千円

#### 子供の安心・安全対策の強化

##### ●幼稚園等の送迎時における事故防止対策

送迎時の子供の安全確保を図るため、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、障害児通所支援事業所等の設置者に対し補助等することにより送迎バスの安全装置や登園管理システム等を整備する。

→→→ 14億9,006万円

f facebook ライブ

## オンライン座談会

“県政をもっと身近に” 2月4日(土) 18:00～19:00

ゲスト  
スピーカー

Facebookへ



越谷市議  
細川たけし



越谷市議  
後藤孝江



社会福祉士  
小口たかひろ



ヨガインストラクター  
土屋らいむ



埼玉県議会議員 山本まさの

2023年 春号

埼玉県議会  
埼玉民主フォーラム 越谷支部  
〒343-0821  
越谷市瓦曽根1-20-6 K-1stビル3F  
e-mail: masano.y4400@gmail.com  
http://www.y-masano.jp/  
お電話でのご連絡は、県議会控室へ  
Tel: 048-833-1710 (平日8:30~17:15)



郵便区内特別

## 大野知事、代表質問に今後への意欲を答弁

2月定例会が、2月20日(月)から3月17日(金)まで開催されました。2月24日の代表質問(任期満了に伴う今夏の知事選に向け

ての意向について)に対し大野知事からは、「県内の首長や議員の皆様からも評価をいただいた。意見を重く受け止め、未来への

責任を担うための礎を確固たるものにするべく準備を進めてまいります」との答弁がありました。

▼写真は、知事室にて(大野知事と懇談中)



## 令和5年度(2023年)埼玉県予算が成立!

2月定例会県議会では、「ポストコロナ元年」にふさわしい大きな変革の年として、3つの考えに基づいた施策の予算案など82議案

を可決・承認・同意しました。  
令和5年度の一般会計予算額は、2兆2,110億9,500万円(前年度比0.8%減)、一般会

計・特別会計・企業会計の合計額は3兆6,584億6,987万5千円で、前年度比0.4%増となりました。  
予算の詳細い内容は、裏面へ

### 後援会集会で県政を報告します

土屋らいむ後援会主催の集会に  
山本まさのがゲスト出演します!

4月11日(火) 18:30~  
越谷市中央市民会館 劇場にて



埼玉県議会議員  
**山本まさの**



立憲民主党 市政担当(越谷市) 政策委員  
**土屋らいむ**

# 「ポストコロナ元年」にむけて、令和5年度予算の主な内容

## 予算特別委員会で質問

2月定例会 会期中、3月7日から15日まで開催された「令和5年度予算特別委員会」において、私は以下の質疑を行いました。

### 部局別質疑

#### ■ 県民生活部

- ・スポーツインライフ推進事業について
- ・ポッチャの普及について
- ・バーチャル空間における魅力発信について

#### ■ 総務部

- ・女性管理職の活躍について
- ・女性職員のためのキャリアデザイン研修について

#### ■ 福祉部

- ・子供の居場所づくり支援事業について
- ・子ども応援ネットワーク埼玉について
- ・放課後児童支援員の確保及び定着支援について
- ・児童相談所職員の負担軽減について

#### ■ 保健医療部

- ・女性医師の支援について

#### ■ 教育委員会

- ・部活動の充実・支援について
- ・中学校部活動指導員活用事業について

### 総括質疑

1. 地域医療の充実について
  - (1) 医師会との連携について
  - (2) 救急医療について
2. 県庁における女性職員の活躍について
3. ライブコマースによる県産品の販売促進について
4. バーチャル空間の活用について



## 1 社会的課題の解決と経済の両立

### ・DXの推進による生産性の向上

全庁GIS(地理情報システム)による官民のまちづくりの推進など

→→→ 15億 7,500万円

### ・資源のスマートな利用の推進

脱炭素化とエネルギーレジリエンスの確保、サーキュラエコノミーの推進など

→→→ 18億 8,300万円

### ・働き続ける人材の育成・確保

県の課題解決に必要な人材の確保(保育士・医師)など

→→→ 2億3,400万円

## 2 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

### ・保健・医療提供体制の確保

病床確保のために生じる空床や休止病床に対する補助など

→→→ 907億 2,132万 6千円

### ・軽症者の療養体制及びフォローアップ体制の確保

宿泊療養施設の確保・運営及び陽性患者の搬送など

→→→ 344億 2,160万 6千円

### ・高齢者支援体制の強化

生活介護を必要とする陽性の高齢者を対象とした高齢者支援型臨時施設を確保・運営

→→→ 28億 7,527万 3千円

## 3 「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速

### ・災害・危機に強い埼玉の構築

防災関連公共事業の推進、危機管理・防災対策の再構築など

→→→ 1,916億 9,500万円

### ・県民の暮らしの安心確保

交通安全対策の推進(通学路グリーンスポットや、歩道や自転車通行空間の整備等)など

→→→ 264億 4,000万円

### ・介護・医療体制の充実

人材確保・定着対策の推進(介護の魅力のプロモーションなど)、地域医療体制の充実など

→→→ 1,491億 800万円

### ・子育てに希望が持てる社会の実現

子育て支援の充実、少子化対策の推進、児童虐待防止対策の強化など

→→→ 144億 2,000万円

### ・誰もが活躍し共に生きる社会の実現

障害児・者の自立・生活支援、LGBTQへの支援、障害者と健常者一体のアスリート支援など

→→→ 12億 5,300万円

### ・未来を見据えた社会基盤の創造

「あと数マイルプロジェクト」の推進、埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進など

→→→ 233億 9,200万円

### ・稼げる力の向上

県内中小企業に対する支援、SAITAMAロボティクスセンター(仮称)の整備など

→→→ 215億 8,700万円